

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] ピペラシリン・タゾバクタム使用中の腎機能障害頻度の臨床的検討

[当院研究責任者] 部署名 腎臓内科 氏名 稲葉 慎一郎

[研究の背景と目的] 抗生剤使用中の急性腎障害は様々な要因で起こりうるため、薬剤に依存する腎障害リスクを評価することは困難であるが、リスクを評価できれば抗生剤選択の重要な一助となる。本研究では、傾向スコアマッチングを用いてピペラシリン・タゾバクタム使用時の急性腎障害リスクを評価することを目的とする。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2015年1月から2016年12月までの期間において、当院にてピペラシリン・タゾバクタム、メロペナムのいずれかを使用し、使用開始時のeGFRが15-120ml/min/1.73m²である方

●研究期間：医の倫理委員会承認日から 2021年12月31日

●利用する検体、カルテ情報

年齢、性別、身長、体重、既往歴、常用薬、体温、呼吸数、心拍数、生化学検査、血算、入院期間、抗生剤使用期間

●検体や情報の管理

データは当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 腎臓内科 氏名 稲葉 慎一郎

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139